

登録対象者の要件

- (1) 滋賀県内に本店、支店、営業所等を有すること。
- (2) (1)のうち会社および個人にあっては中小企業者(中小企業基本法第2条第1項各号)等であること。
- (3) GPプラン滋賀の基礎研修会を受講していること。
- (4) 次のいずれかであること。
 - ① GPプラン滋賀「支援プログラム」に参加が可能であること。
 - ② 滋賀グリーン活動ネットワークに会員登録していること。

〈参考〉

滋賀県では、環境負荷の低減に積極的に取り組む事業者から優先的に物品等の調達を行う「グリーン入札制度」を実施しています。滋賀県物品・役務および庁舎等管理業務に係る競争入札参加資格者名簿に登録の事業者で、「GPプラン滋賀」に登録された事業者は、滋賀県が行うグリーン入札制度の参加資格が得られます。

登録申請手続き

※当制度の運営は、滋賀県から滋賀グリーン活動ネットワークに委託しています。

- 1 申請に必要な書類** ※滋賀グリーン活動ネットワークのホームページからダウンロードしてください。
(<https://www.shigagpn.gr.jp/gpp/>)

A コース (支援プログラム参加登録)

- 1 登録申請書
- 2 グリーン購入基本方針(1) (様式第1-1号)
- 3 「グリーン購入」の目標等について (様式第1-2号)
- 4 STEP1自己評価チェックシート

B コース (滋賀グリーン活動ネットワーク会員登録)

- 1 登録申請書
 - 2 STEP1自己評価チェックシート
- ※滋賀グリーン活動ネットワークの会員でない方は入会申し込みが必要です。
(入会申込書はホームページからダウンロードできます。
<https://www.shigagpn.gr.jp/>)

- 2 申請の方法** ※運営事務局に、郵送または持参にて申請書類を提出してください。

運営事務局 / 一般社団法人滋賀グリーン活動ネットワーク
〒520-0807 大津市松本一丁目2-1 大津合同庁舎 6階
TEL 077-510-3585 FAX 077-510-3586
受付時間 / 午前9時～12時、午後1時～4時30分(土日祝日を除く)

詳細は下記よりご覧いただけます↓



滋賀グリーン活動ネットワークとは

グリーン購入をはじめとする環境負荷低減活動を促進し、環境に配慮した市場形成を促し、持続可能な社会の構築に寄与することを目的とする団体です。企業、県と県内全市町を含む行政機関、民間団体等で構成されており、キャンペーンの実施やイベント、セミナー等の開催等を通して、事業者の環境行動の質を高め、消費者に環境に配慮した暮らしを広げる活動を展開しています。2019年6月、設立20周年を機に「滋賀グリーン購入ネットワーク」から、「滋賀グリーン活動ネットワーク」へと名称変更しました。

2023年2月末現在の会員数は456団体(企業375、行政22、団体59)



滋賀グリーン活動ネットワーク
キャラクター「エコペン」

問い合わせ先

制度全般 滋賀県 会計管理局 管理課 エコオフィス係
〒520-8577 大津市京町四丁目1-1
TEL:077-528-4314 FAX:077-528-4920 E-mail:ka10@pref.shiga.lg.jp

申請・研修 一般社団法人 滋賀グリーン活動ネットワーク
〒520-0807 大津市松本一丁目2-1 大津合同庁舎 6階
TEL:077-510-3585 FAX:077-510-3586 E-mail:sgpn@oregano.ocn.ne.jp



2023年度

〈グリーン購入実践〉を学べる登録制度!

グリーン購入の実践に向けて、ぜひご登録ください。

グリーン購入の実践方法や、最新の情報をキャッチできる「研修会」を実施しています。

グリーン購入とは、商品・サービスを購入する際に、環境への負荷ができるだけ小さいものを優先的に購入することです。国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(グリーン購入法)では、事業者や国民もグリーン購入に取り組む責務があるとされています。

滋賀県では、このグリーン購入に取り組む事業者の裾野を広げ、さらに環境保全活動の促進を図ることを目的に、「グリーン購入実践プラン滋賀登録制度(GPプラン滋賀)」を運営しています。

共に目指そう! MLGs

グリーン購入からはじめる CO₂ネットゼロへの取組

自らのネットワークの拡大に! 未来よきな企業を目指すために!

社員研修や新人研修に! 新たなCSR・CSV活動に!

波田 裕明氏 北村 卓造氏 橋本 翔太氏 北井 香氏 大橋 栄志氏 徳満 勝久氏

※写真は2023年度講師

登録の種類	A コース	自らが定めた目標に基づいてグリーン購入を実践
STEP 1	支援プログラム参加登録 ※登録料無料	・グリーン購入基本方針の作成、グリーン購入の目標の設定 ・グリーン購入実績の記録、年度ごとに「実績報告書」の提出 ・グリーン購入実践講座に、前期1回以上、後期1回以上の参加
	B コース 滋賀グリーン活動ネットワーク会員登録 ※年会費が必要	会員として、自主的かつ積極的なグリーン購入の推進 ・「グリーン購入キャンペーン」への参加 ・年度ごとに「グリーン購入取組内容報告書」の提出 ・グリーン購入実践講座または滋賀グリーン活動ネットワークの事業に年間1回以上の参加(総会・研修会・イベントスタッフ協力等)

※登録有効期間は、登録日から登録日の属する年度の3月31日までです。翌年度の登録には継続申請が必要です。
※「STEP1」に1年以上登録され、規定の基準をクリアされた方は「STEP2」にお進みいただくことができます。
※「STEP2」の詳細については、ホームページをご覧ください。運営事務局までお問合せ下さい。

滋賀県 / [運営事務局] 一般社団法人滋賀グリーン活動ネットワーク

グリーン購入の実践にお役立てください。何度でも受講できます。

開催日	時間	行事名	会場
6月13日(火)	13:15～14:45	基礎研修会(動画視聴)	ピアザ淡海 2階 207会議室(大津市)・オンライン併催
	15:00～16:30	実践講座【前期】1	ピアザ淡海 2階 207会議室(大津市)・オンライン併催
7月20日(木)	15:00～16:30	実践講座【前期】2	G-NETしが1階 視聴覚室(近江八幡市)
9月28日(木)	13:15～14:45	基礎研修会(動画視聴)	滋賀県消費生活センター3階 研修室(彦根市)
	15:00～16:30	実践講座【前期】3	滋賀県消費生活センター3階 研修室(彦根市)

前期① 2023年6月13日(火)



「びわ湖の日」と次世代を育む滋賀の環境学習

滋賀県 琵琶湖環境部 環境政策課

7月1日「びわ湖の日」は、県民や企業をはじめ、様々な主体が環境保全についての理解と認識を深め、活動への参加意欲を高める日として定めたものです。毎年、約10万人が参加する「琵琶湖を美しくする運動」を筆頭に、多様な環境保全の取組が実施される中で、我々の暮らしを支える滋賀の豊かな自然環境を次の世代に残していくために、一人ひとりができる活動や自然についての理解を深める学びについて考えてみましょう。

前期② 2023年7月20日(木)



再生可能エネルギー(太陽光発電)普及のための手法(自家消費や設置方法)と経済効果(コスト削減)

北村 卓造氏/匠堂合同会社 代表社員

太陽光発電は単純に屋根に上げるだけではなく、いろいろな設置方法があります。自社農園でのソーラーシェアリングビニールハウスの紹介とその設置方法や投資回収まで、経済効果を紹介し、エネルギー高騰対策に太陽光発電を設置して自家消費することで、企業のエネルギーコスト削減に絶大な効果を発揮します。



バイオディーゼルでエネルギー問題をもっと身近に～キッチンから始まるエネルギー循環～

橋本 翔太氏/有限会社橋本燃料 専務取締役

気候変動、脱炭素、SDGs…大事なことだとはわかっているけれど、問題が大きすぎて日常生活の中ではあまり実感が湧きにくいんですよね?そんな地球規模の問題とご家庭の台所を繋ぎ、日常生活の中からそれらの問題を考えるきっかけをつくることのできるバイオディーゼルの事業についてご紹介します。

前期③ 2023年9月28日(木)



地域資源を企画・編集する ～三方よしから六方よしへ～

波田 裕明氏/セトレマリーナびわ湖 ゼネラルマネージャー

日常とは異なる時間を求めるホテルという存在が、「自分よし・相手よし・世間よし」という三方よしの考え方はもちろん、「作り手・地域」「未来」「地球」を加えた六方よしを実現できる場所へ。SETRE(セトレ)での取り組み事例をご紹介します。



みんながつながっている“琵琶湖”の話

北井 香氏/特例認定NPO法人まちづくりスポット大津 マネージャー

滋賀県の真ん中にある琵琶湖。毎日目にしないと、私たちの生活と琵琶湖は特に関係していないように思いませんか?でも、滋賀で暮らす多くの人と琵琶湖は密接に関わっているのです。琵琶湖は、1人1人の生活を写す“写し鏡”と言われます。琵琶湖保全の活動に部外者はいないのかもしれませんが。琵琶湖と環境、そして私たちのつながりを川に関する活動を通じて考えてみたいと思います。

初回登録時には、登録前に「基礎研修会」を受講してください。

滋賀県のグリーン購入の取組およびグリーン入札制度に関する説明と、グリーン購入法や環境ラベル等、グリーン購入の実践に役立つ基礎的な情報について解説します。GPプラン滋賀への登録をお考えの方、新しく担当になられた方、もう一度グリーン購入の基礎から学びたい方などにお薦めの講座です。

※「基礎研修会」は登録後も何度でも受講いただけますので、社内研修としてもお役立てください。

※「基礎研修会」は本パンフレット記載の日程以外でも、常時動画視聴していただけます。滋賀グリーン活動ネットワーク事務局までお問い合わせください。

開催日	時間	行事名	会場
11月7日(火)	13:15～14:45	基礎研修会(動画視聴)	滋賀県消費生活センター3階 研修室(彦根市)・オンライン併催
	15:00～16:30	実践講座【後期】1	滋賀県消費生活センター3階 研修室(彦根市)・会場のみ
12月7日(木)	15:00～16:30	実践講座【後期】2	G-NETしが1階 視聴覚室(近江八幡市)
1月23日(火)	13:15～14:45	基礎研修会(動画視聴)	ピアザ淡海 2階 207会議室(大津市)
	15:00～16:30	実践講座【後期】3	ピアザ淡海 2階 207会議室(大津市)

後期① 2023年11月7日(火)



グリーン購入リーダー講座1～グリーン購入を地域に広げよう～

一般社団法人 滋賀グリーン活動ネットワーク 事務局

環境問題を消費行動から考えるグリーン購入。持続可能な社会をつくるために、その普及・啓発は欠かせません。社員に・上司に・自治会に・子どもたちに、身近に伝える機会がたくさんあります。グリーン購入を広げる手法を学んで、地域に広げていきましょう。

※受講前に必ず「基礎研修会」を受講してください。(過去受講歴があれば可)

後期② 2023年12月7日(木)



疑似体験をとおして知ろう!知的障がい・発達障がいのこと

崎山美智子氏/公益社団法人 滋賀県手をつなぐ育成会 びわこ☆めだか隊 隊長

私たちはひとりひとり、生まれ育った環境も考え方も違います。だからこそ相手のことを理解し、「違い」を認め合うことが大切です。私たちは一人でも多くの方に知的・発達障がいの特性を知っていただきたいと思っています。地域や職場で、障がいのことを理解しようとする人が増えれば障がいのある人だけでなく、だれもが暮らしやすい社会になるのではないでしょうか。多様性を認め、共生社会を実現するために、知的・発達障がいの疑似体験をしてみましょう。



多様性を認める社会とは

大橋 栄志氏/社会福祉法人 若竹会 ワークステーションわかたけ 所長

「障がいって何なのだろうか?」「健常者と障がいはいったい何が違うのか?」障がい者就労支援施設で働く中で、このような疑問を感じながら、80名を超える障がいのある人たちが就職者として社会に送り出してきました。昨今、クローズアップされてきた「多様性」とはどのようなことなのか?誰もが安心して暮らせる社会は実現できるのか?等について、これまでの経験をふまえながら皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

後期③ 2024年1月23日(火)

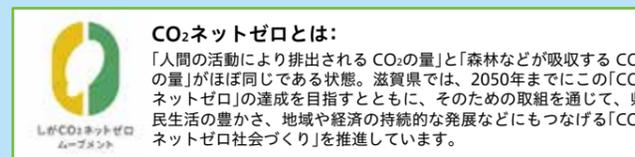


マテリアルリサイクルの温故知新 - PE/PP ブレンド技術から+1機能へ

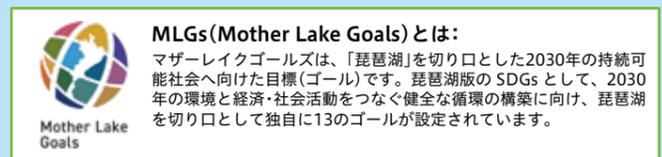
徳満 勝久氏/滋賀県立大学工学部 教授

プラスチックは「混ぜればゴミ、分ければ資源」と言われるが、分けたプラスチックでも再資源化するのは非常に難しい。また、包装容器に使用されている多層フィルムは分けることもできないプラスチック材料であるが、今後はこれもマテリアルリサイクルすることが必要となる。本講演では、その一助となる技術的課題解決方法について紹介する。

※PE:ポリエチレン/PP:ポリプロピレン

CO₂ネットゼロとは:

「人間の活動により排出されるCO₂の量」と「森林などが吸収するCO₂の量」がほぼ同じである状態。滋賀県では、2050年までにこの「CO₂ネットゼロ」の達成を目指すとともに、そのための取組を通じて、県民生活の豊かさ、地域や経済の持続的な発展などにもつなげる「CO₂ネットゼロ社会づくり」を推進しています。



MLGs(Mother Lake Goals)とは:

マザーレイクゴールズは、「琵琶湖」を切り口とした2030年の持続可能な社会へ向けた目標(ゴール)です。琵琶湖版のSDGsとして、2030年の環境と経済・社会活動をつなぐ健全な循環の構築に向け、琵琶湖を切り口として独自に13のゴールが設定されています。

○STEP1「Aコース」登録者は、前期1回以上、後期1回以上の「実践講座」受講が必修となります。

○STEP2「Aコース」登録者は、年間で1回以上の「実践講座」受講が必修となります。

○「Bコース」登録者(STEP1・2共)は、「実践講座」または滋賀グリーン活動ネットワークの事業に、年間1回以上ご参加ください。

○「基礎研修会」・「実践講座」に理由なく30分以上遅刻や早退されると、参加と認められない場合があります。